JTC4294　ユニバーサルバルブスプリングリムーバーインサーター

取扱説明書

● 使用上のご注意

・安全メガネ、安全手袋、安全帽、作業服を着用して下さい。サイズの極端に大きい衣服、ズボン等、巻き込みの恐れがある衣服や作業服は着用しないで下さい。必ず体に合った作業服を着用して下さい。又、長髪の人は紙が巻き込まれないようにして下さい。

・誤った使用方法により商品が破損、人体への損傷、物品等の損害が生じた場合、一切の保証、並びに責務は無効となります。

・使用する工具の説明書をよく読み、注意事項を守って作業して下さい。

● 所有者・使用者責任

・所有者及び使用者は、当該商品を使用する前に、メーカーからの説明書（警告文）をよく読み、理解しなければなりません。自動車や製品の構造及び構成している部分をよく理解し、十分な経験がある人が責任を持って当該商品を使用し、作業を行うようにして下さい。

・警告事項は特によく理解するようにして下さい。

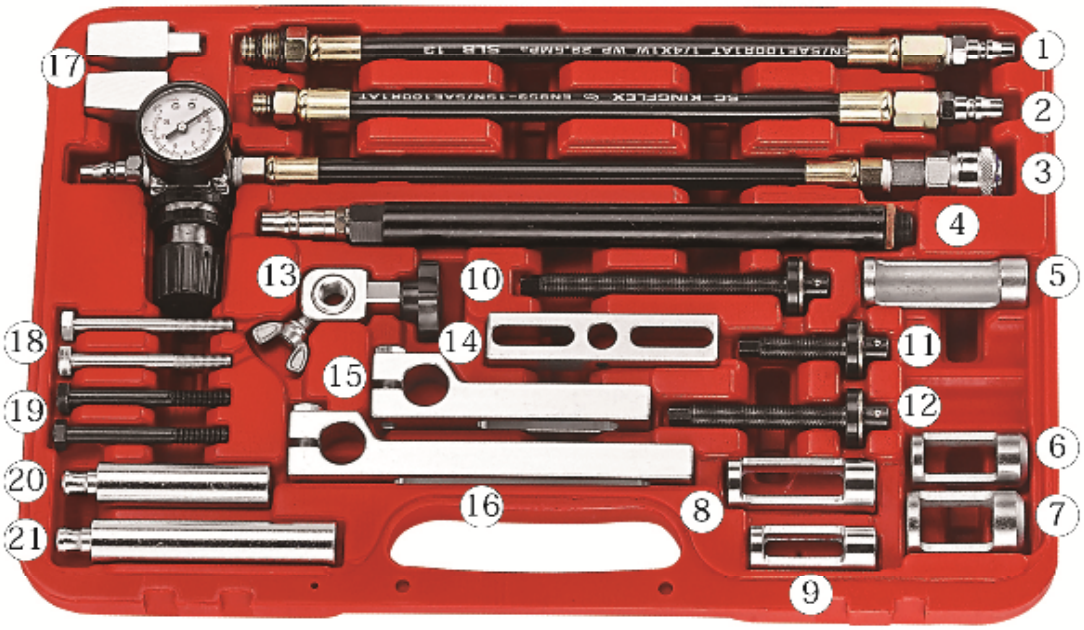
・所有者及び使用者は、今後の作業の上でメーカーからの推奨事項を常に把握し、維持するように努めて下さい。又、警告ラベル・説明書等については、いつでも読むことが出来るように、大切に保管して下さい。

● 故障について

・故障と思われる場合には、お手数ですがお買い上げの販売店までお問合せ下さい。

● 廃棄について

・本製品を廃棄する場合は、お住まい自治体のゴミ廃棄方法に従って処理して下さい。



① アダプター付ホース
M14x1.25・M18x1.5mm（ホース長 250mm）

② アダプター付ホース
M12x1.25mm（ホース長 250mm）

③ 圧力調整弁付ホース（ホース長 250mm）

④ ストレートエアーパイプ
M14x1.25（パイプ長 230mm）

⑤ バルブアダプター　22Φ

⑥ バルブアダプター　25Φ

⑦ バルブアダプター　30Φ

⑧ バルブアダプター　24Φ

⑨ バルブアダプター　20Φ

⑩ プッシュボルト（105mm）

⑪ プッシュボルト（32mm）

⑫ プッシュボルト（67mm）

⑬ ユニバーサル

⑭ メインベース

⑮ ロッド固定用ベース小

⑯ ロッド固定用ベース大

⑰ メインベース延長用アダプター

⑱ ボルト M6x1.0

⑲ ボルト M8x1.25

⑳ ロッド小（全長 90mm）

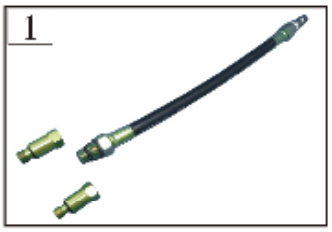
㉑ ロッド大（全長 120mm）

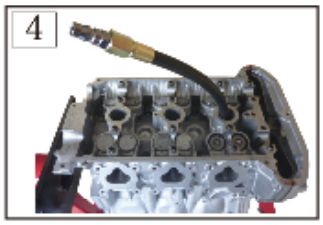
㉒ M12x1.25 用アダプター

㉓ M10x1.0 用アダプター

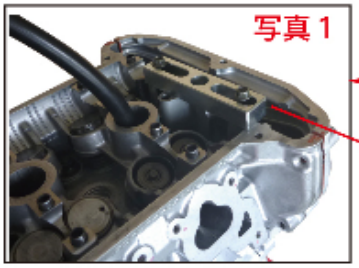
①②④番のアダプター付ホース及びストレートエアーパイプの準備

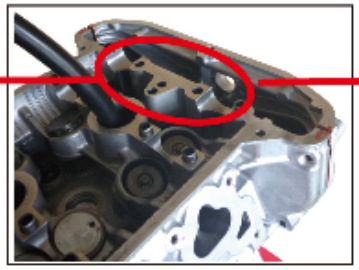
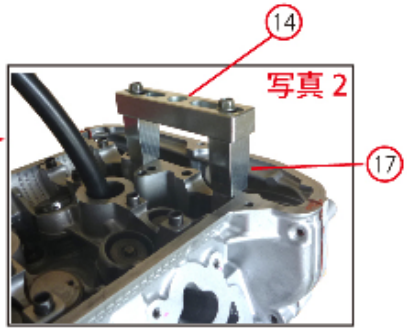
使用するエンジンのプラグホールのネジサイズを確認してアダプター付ホースを適合するようにします。
ネジサイズが 14 又は 18mm の場合はそのまま使用します。
ネジサイズが 10 又は 12mm の場合は ㉒ ㉓のアダプター (10 or 12mm) を選択してアダプターを取り付けます。
しっかりと工具を使用して取り付けてください。　使用する気筒のプラグを取り外して付け替えます。
注意：取り付けがゆるい場合ご使用後エンジンから取り外す時にアダプターが外れて
プラグホールに残る場合があります。



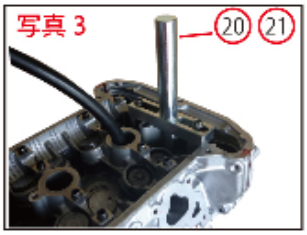


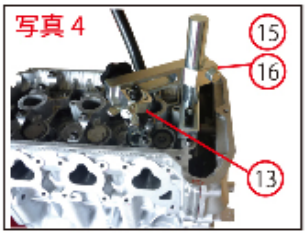
使用例 A　①②番のアダプター付ホースを使用する場合



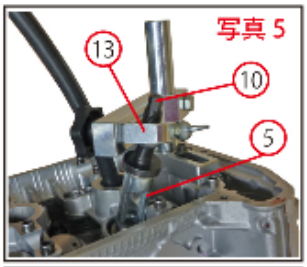
⑭メインベースの取り付け、使用するエンジンの気筒部分のプラグを取り外して適合するアダプター付ホース①②を選択して接続します。エンジンのヘッド上面の既存のボルト穴とボルトを使用して⑭のベースをエンジンに固定します。(写真 1)　高さが必要な場合⑰を使用してください。(写真 2)





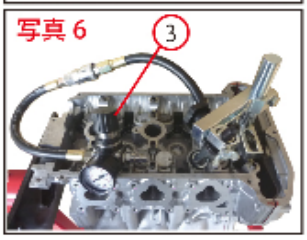
使用するエンジンの状況に合わせてメインベースに⑳又は㉑を差し込みます。(写真 3)

注意：しっかり奥まで差し込んでください。斜めに入れたり、全て入らない状態では使用しないでください。

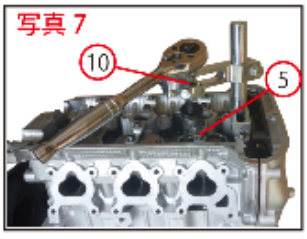


次にエンジンに合わせて⑮か⑯ロッド固定用ベースをセットして⑬ユニバーサルに⑩～⑫のボルトと⑤～⑨のプッシュアダプターをエンジンのバルブ位置やサイズ、角度によって選択して、バルブ面に平行に当たり垂直に押す位置に調整し、仮止めしてから⑮か⑯のネジを締め固定してから⑬を固定してください。(写真 4・写真 5)

注意：バルブが斜めに入ったりする状態では使用しないでください。



アダプター付ホースに③圧力調整弁付ホースを接続してエアーコンプレッサーからのエアーを接続し、圧力調整弁でエアーを調整してエンジン内部にエアーを送ります。(エアーでバルブを落ちないように保持します。)(写真 6)



次に⑩～⑫のボルトの先端を 8 mm のソケットを差し込みラチェットで締め方向に回すと、プッシュアダプター⑤がバルブスプリングを押さえる事が出来ます。バルブが奥まった所に有りアダプターで押し切れない場合には、⑩～⑫のボルトを付け替えて長さを調整して使用して下さい。

注意：バルブスプリングを押さえる前に工具の全てのボルトが締まって確実に固定されている事を確認してください。

すべての作業が終了したらアダプターに力が掛かっていない状態まで緩め、アダプター、本体を順次エンジンから取り外して下さい。

使用例 B　④番のストレートエアーパイプにを使用する場合

メインベースの取り付け

写真 1

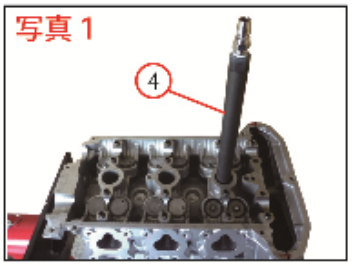
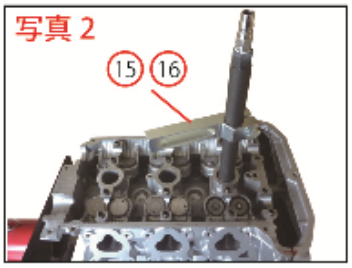


写真 2



使用する気筒のプラグを取り外して④の
ストレートエアーパイプに適合する
アダプターを付けて接続します。（写真 1）
使用するエンジンの状況に合わせて
④のストレートエアーパイプに⑮又は
⑯の固定用ベースを仮止めでセットします。（写真 2）

プッシュボルト及びアダプターの取り付け

写真 3

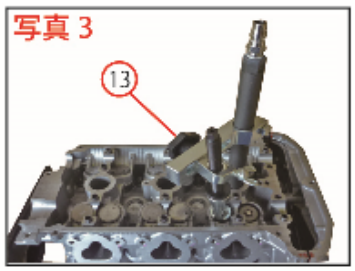
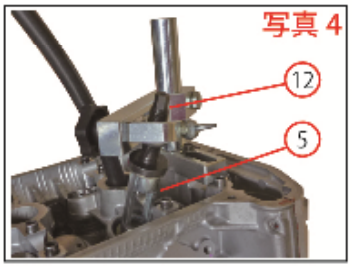
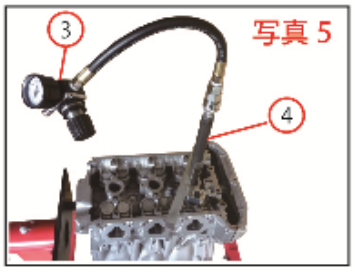


写真 4



次に⑬番をセット（写真 3）して⑩～⑫番のボルトと
⑤～⑨のプッシュアダプターをエンジンのバルブ
位置やサイズ、角度によって選択して（写真 3）
バルブを押し易い様に⑬で全体の傾斜を調整し、
バルブ面に平行になる様に位置を合わせて仮止めして、
⑮と⑬を固定してください。（写真 4）

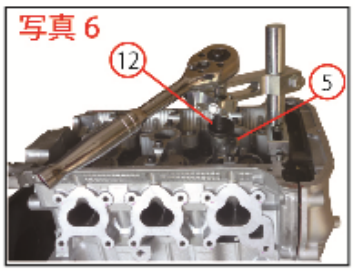
写真 5



④のストレートエアーパイプに③圧力調整弁付ホースを接続して
エアーコンプレッサーからのエアーを接続して圧力調整弁でエアーを
調整してエンジン内部にエアーを送ります。
（エアーでバルブを落ちないように保持します。）（写真 5）

バルブスプリングを押す

写真 6



次に⑫のボルトの先端を 8 mm のソケットを差し込みラチェットで
右方向に回すと、プッシュアダプター⑤がバルブスプリングを
押さえる事が出来ます。バルブが奥まった所に有りボルトの長さが
合わなくてアダプターを押し切れない場合には、⑩～⑫のボルトを
付け替えて長さを調整して使用して下さい。

注意：バルブスプリングを押さえる前に工具の全てのボルトが締まって
確実に固定されている事を確認してください。
バルブスプリングを長時間押さえた状態で放置しないでください。

すべての作業が終了したらアダプターに力が掛かっていない状態まで緩め、
アダプター、本体を順次エンジンから取り外して下さい。

輸入販売元
有限会社ラグナ
山口県周南市大字久米 3076-3
TEL　0834-36-1300
FAX　0834-36-0550